

豊橋市の家庭教育

豊橋市(全域)

1 地区の概要と家庭教育の現状

本市は、愛知県の東南部に位置し、人口は約38万人、市域面積は261.86平方キロメートルにわたります。東は弓張山系を境に静岡県と接し、南は遠州灘、西は三河湾に面しており、豊かな自然と温暖な気候に恵まれています。

近年の家庭教育の課題としては、急速な少子高齢化や核家族化に伴う家庭教育力の低下や子育て中の親の孤立などがあげられ、それらに対応するため、より一層細やかな家庭教育支援が必要とされています。

2 家庭教育推進のための取り組み

本市では家庭や地域の教育力を向上させ、親と子どもの豊かな育ちを支援するため、教育委員会とこども未来部が中心となって、次項に記載した家庭教育に関する各種の講座や事業を実施しています。

また、平成20年度に子育て支援の新たな拠点として「こども未来館（通称ここにこ）」を新設し、親子や親同士の交流ができる子育てゾーンなどを設けて、新しい仲間づくり、コミュニケーションの場として支援の幅を広げています。

さらに平成29年3月に、子どもが地域の宝として社会全体から愛情を受け、子どもの健やかな成長に喜びを実感できる豊橋の実現を目指すことを理念とした「豊橋市家庭教育支援条例」を制定し、すべての親に対するきめ細かな家庭教育支援など、家庭・学校・地域などと連携しながら総合的な施策を推進していきます。

3 主な実施事業（平成28年度）

● 幼児ふれあい教室（平成10年度～）

（こども未来政策課）

対象：未就園児とその保護者

内容：地区市民館やアイプラザ豊橋で、親子のふれあいを通して乳幼児期の家庭教育を学習する場を提供するとともに、仲間づくりを推進します。また開催会場を地区市民館やアイプラザに加え、子育て支援の拠点である保育園、幼稚園で企画・運営した事業に開催を委託し、計27講座を開催しました。

● パパママ子育て講座（平成23年度～）

（こども未来政策課）

対象：未就学児とその家族（父親を含む）

内容：家族全員での子育て、特に男性の育児参加を支援するため、子どもに対する様々なふれあい遊び等を通した家庭教育やワークライフバランス（仕事と生活の調和）等に関する学習機会を提供します。男性の育児参加を支援するため、親子の様々なふれあい遊びを通した土日の連続講座とワークライフバランス講座との同時開催として、就園前の子どもと父親による体験型講座を合計で4講座開催しました。

● 家庭教育セミナー● 家庭教育講座（平成27年度～）

（生涯学習課）

対象：小中学生の保護者

内容：地区市民館等で、家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭における教育力の向上を図ります。主に地区市民館において、小中学生の保護者を対象に子どもへのしつけ・家庭教育のあり方などを学ぶ連続講座「家庭教育講座」を3講座開催。また、小中学生の保護者または親子を対象に家庭教育について学ぶ内容や親子での体験活動などの単発講座「家庭教育セミナー」を15講座開催。また、託児を設け、保護者が学びに専念できる環境を整えています。

実施講座：「学校に行きたがらない子の育て方」「ケータイ・スマホ子どもに与えるその前に！」など

● 子育て学習講座（平成13年度～）

（生涯学習課）

対象：児童・生徒の保護者（入学前の保護者も可）

内容：小中学校の行事等にあわせて、保護者に子育てやしつけなどの家庭教育についての講話や意見交換会などを開催し、学習の機会や情報を提供します。児童生徒の保護者を対象に親の心得や子どもとの接し方などに関する講演を小学校52校中45校、中学校22校中3校で実施。

主な実施講座：「認めて、ほめて、一緒に育つ親と子」「子どもの時代は人生の土台作り」、「元気になる子育て学習講座 入学前にやる大切なこと」「保護者が中学生と向き合うヒントと地域ができること」「命の大切さ尊さについて」など

● 地域いきいき子育て促進事業（平成15年度～）

（生涯学習課）

対象：各小校区の児童・生徒

内容：全小校区で、地域のボランティア等の指導により、子どもに様々な遊びや学習を経験させ、地域での子育てを実践します。小学生を対象に、各校区市民館（一部地区市民館）を中心に、本の読み聞かせや工作、伝統文化等の事業を実施。小校区全52校区にて計739回の事業を開催しました。

主な実施講座：「囲碁将棋の対局指導」、「絵本の読み聞かせ」、「おやつ作り」、「こども陶芸教室」など

● 土曜日の教育活動モデル事業「ミナクルいきいき講座」（平成28年度～）

（生涯学習課）

対象：南稜中学校区（4小校区）の児童

内容：地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりとともに、地域の教育力、子どもの学力・体力の向上を目指して、大清水まなび交流館（ミナクル）を拠点に、地域の大人が子どもたちへ、土曜日を活用した多彩な体験講座などを行っています。

（※3年間のモデル事業、20講座程度）

講師は地域住民、大学生・高校生、地元企業など

主な実施講座：「夏休み限定教室」「親子でチャレンジ！モノづくり」など



【ミナクルいきいき講座の様子】

【主な家庭教育講座の対象と年齢】

子どもの 年齢 対象	未 就 学 児		小 学 生	中 学 生
保護者と 子ども	幼児ふれあい教室	パパママ 子育て講座	家庭教育セミナー	
保護者			子育て学習講座	思春期家庭教育講座
地域と 子ども			地域いきいき子育て促進事業 土曜日の教育活動 モデル事業	

● その他の家庭教育に関する事業

子育て団体や青少年育成などの人材養成事業、子ども・若者総合相談など各種相談体制の充実、家庭教育に関する各種啓発活動などを行っています。

4 今後の課題

家庭におけるふれあいの充実、家庭の役割に関する父母等への学習支援、地域や企業等による子育て教育など多彩な講座メニューをつくり取り組みを行っていますが、年齢層によって参加者数にばらつきがあり、講座内容や開催時期、対象年齢を細分化するなどの工夫とともに、啓発方法も検討課題と考えています。

また、地域によって家庭教育に対する関心の度合いに差があることから、学校・地域との連携をより強化し、効果的な事業を進めていきたいと考えています。